


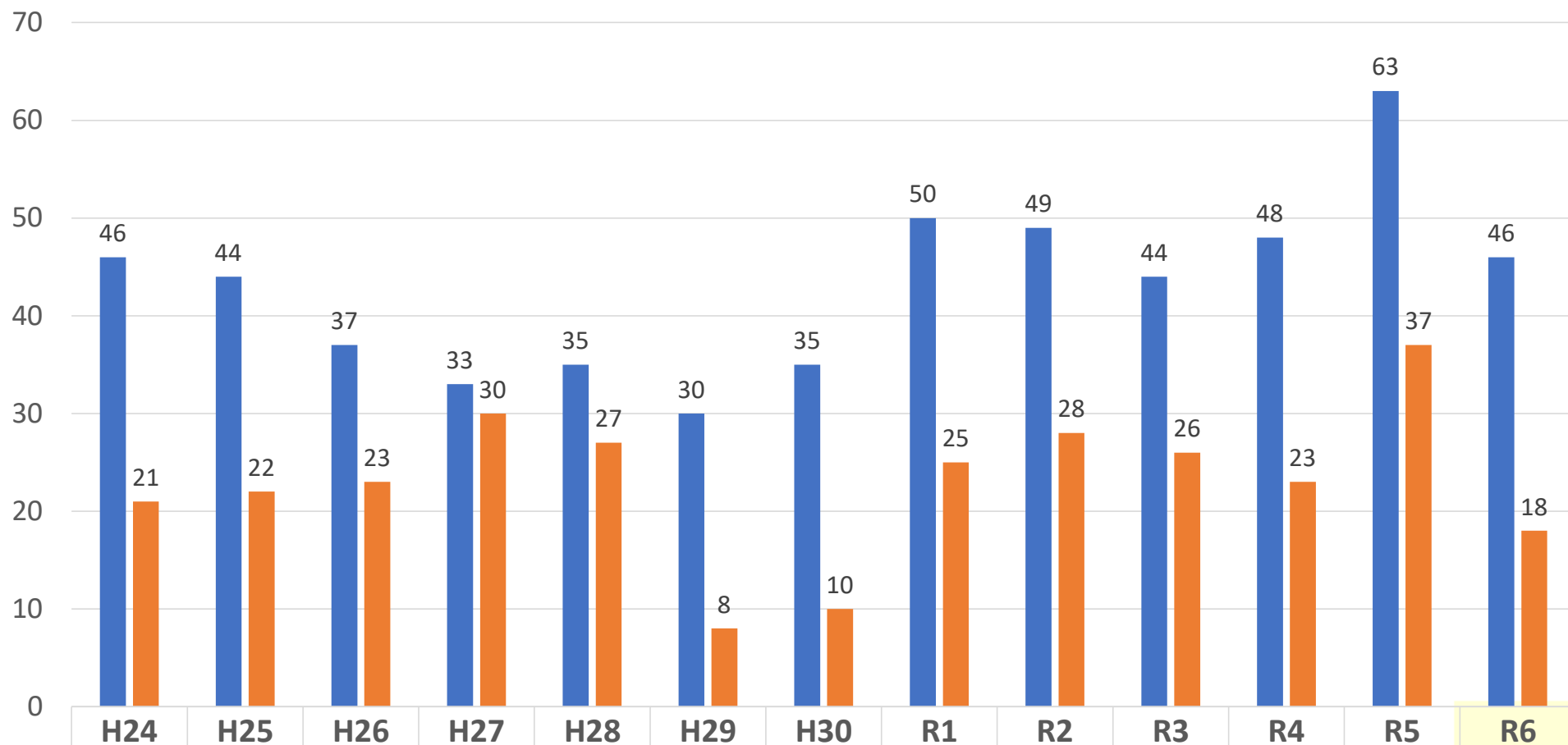
# 令和6年度 県内の障害者虐待の現状

令和7年12月  
障害福祉課



養護者による虐待

養護者による虐待（経年推移）



	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
■ 通報・相談件数	46	44	37	33	35	30	35	50	49	44	48	63	46
■ 虐待件数	21	22	23	30	27	8	10	25	28	26	23	37	18

■ 通報・相談件数

■ 虐待件数

○市町別 通報・相談及び虐待判断件数																						
市町別	長崎市	佐世保市	島原市	諫早市	大村市	平戸市	松浦市	対馬市	杵岐市	五島市	西海市	雲仙市	南島原市	長与町	時津町	東彼杵町	川棚町	波佐見町	小値賀町	佐々町	新上五島町	計
通報・相談件数	15	16	2	0	6	0	0	1	0	2	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	46
虐待判断件数	8	4	2	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	18

○通報者の内訳 ※複数計上あり		
通報者	件数	割合
本人による届出	5	10.6%
家族・親族	2	4.3%
近隣住民・知人	1	2.1%
民生委員	0	0.0%
医療機関関係者	3	6.4%
教職員	0	0.0%
相談支援専門員	12	25.5%
施設・事業所の職員	5	10.6%
虐待者自身	0	0.0%
警察	10	21.3%
当該市区町村行政職員	7	14.9%
介護保険法に基づく居宅サービス事業等従事者等	0	0.0%
成年後見人等	0	0.0%
その他	2	4.3%
不明（匿名含む）	0	0.0%
合計	47	100.0%

○虐待の類型 ※複数計上あり						
区分	身体的虐待	性的虐待	心理的虐待	ネグレクト	経済的虐待	合計
件数	9	1	8	2	7	27
割合	33.3%	3.7%	29.6%	7.4%	25.9%	100.0%

# 被虐待者について①

○性別	
性別	人数
男	7
女	11
不明	0
合計	18

○障害の種別 ※複数計上あり							
障害	身体障害	知的障害	精神障害(発達障害を除く)	発達障害	難病	その他	合計
人数	5	10	6	1	0	0	22
割合	22.7%	45.5%	27.3%	4.5%	0.0%	0.0%	100.0%

○年齢		
年齢	人数	割合
18・19歳	3	16.7%
20～29歳	5	27.8%
30～39歳	2	11.1%
40～49歳	5	27.8%
50～59歳	1	5.6%
60歳以上	2	11.1%
不明	0	0.0%
合計	18	100.0%

○障害区分		
区分	人数	割合
区分1	0	0.0%
区分2	2	11.1%
区分3	4	22.2%
区分4	0	0.0%
区分5	3	16.7%
区分6	0	0.0%
なし	9	50.0%
不明	0	0.0%
合計	18	100.0%

## 被虐待者について②

○福祉サービス等の利用状況 ※複数計上あり

サービス名	人数	割合
障害者総合支援法上のサービス	9	45.0%
児童福祉法上のサービス	0	0.0%
自立支援医療	1	5.0%
地域生活支援事業のサービス	2	10.0%
市区町村及び都道府県が実施する事業	0	0.0%
成年後見制度	0	0.0%
日常生活自立支援事業	0	0.0%
その他	1	5.0%
利用なし	7	35.0%
不明	0	0.0%
合計	20	100.0%

○虐待者と同居・別居

	人数	割合
虐待者と同居	16	88.9%
虐待者と別居	1	5.6%
その他	1	5.6%
不明	0	0.0%
合計	18	100.0%

○被虐待者の行動障害の有無

	人数	割合
①強い行動障害がある(障害区分3, 行動関連項目10点以上)	0	0.0%
②認定調査を受けてはいないが、①と同程度の行動障害がある	0	0.0%
③行動障害がある(①、②に該当しない程度の行動障害)	5	27.8%
④行動障害がない	13	72.2%
合計	18	100.0%

## 虐待者について

○虐待者の性別

性別	人数
男	14
女	6
不明	0

○虐待者の年齢

年齢	人数
～17歳	0
18～29歳	1
30～39歳	0
40～49歳	7
50～59歳	5
60～64歳	2
65～74歳	2
75歳以上	3
不明	0
合計	20

○被虐待者からみた続柄 ※複数計上あり

続柄	人数	割合
父母	12	60.0%
配偶者	2	10.0%
きょうだい	3	15.0%
子	1	5.0%
祖父母	0	0.0%
その他	2	10.0%
合計	20	100.0%

## 虐待の発生要因

○虐待の発生要因 ※複数計上あり

	件数
虐待者	養護者の介護疲れ
	虐待者の知識や情報の不足
	虐待者の飲酒やギャンブル等への依存の影響
	虐待者の介護等に関する強い不安や悩み・介護ストレス
	虐待者が過去に虐待を行ったことがある
	虐待者が虐待と認識していない
	虐待者の障害、精神疾患や強い抑うつ状態
	虐待者側のその他の要因
被虐待者	被虐待者の介護度や支援度の高さ
	被虐待者の行動障害
	被虐待者側のその他の要因
家庭環境	家庭における被虐待者と虐待者の虐待発生までの人間関係
	家庭における経済的困窮(経済的問題)
	家庭内に複数人の障害者、要介護者がいる
	家庭におけるその他の要因

## 虐待後の対応について


○虐待者との分離の有無

	人数
被虐待者の保護と虐待者からの分離を行った被虐待者数	10
被虐待者と虐待者を分離していない被虐待者数(一度も分離していない被虐待者数)	6
もともと虐待者とは別居の被虐待者数	1
その他	1
合計	18

○その後の対応 ※複数計上あり

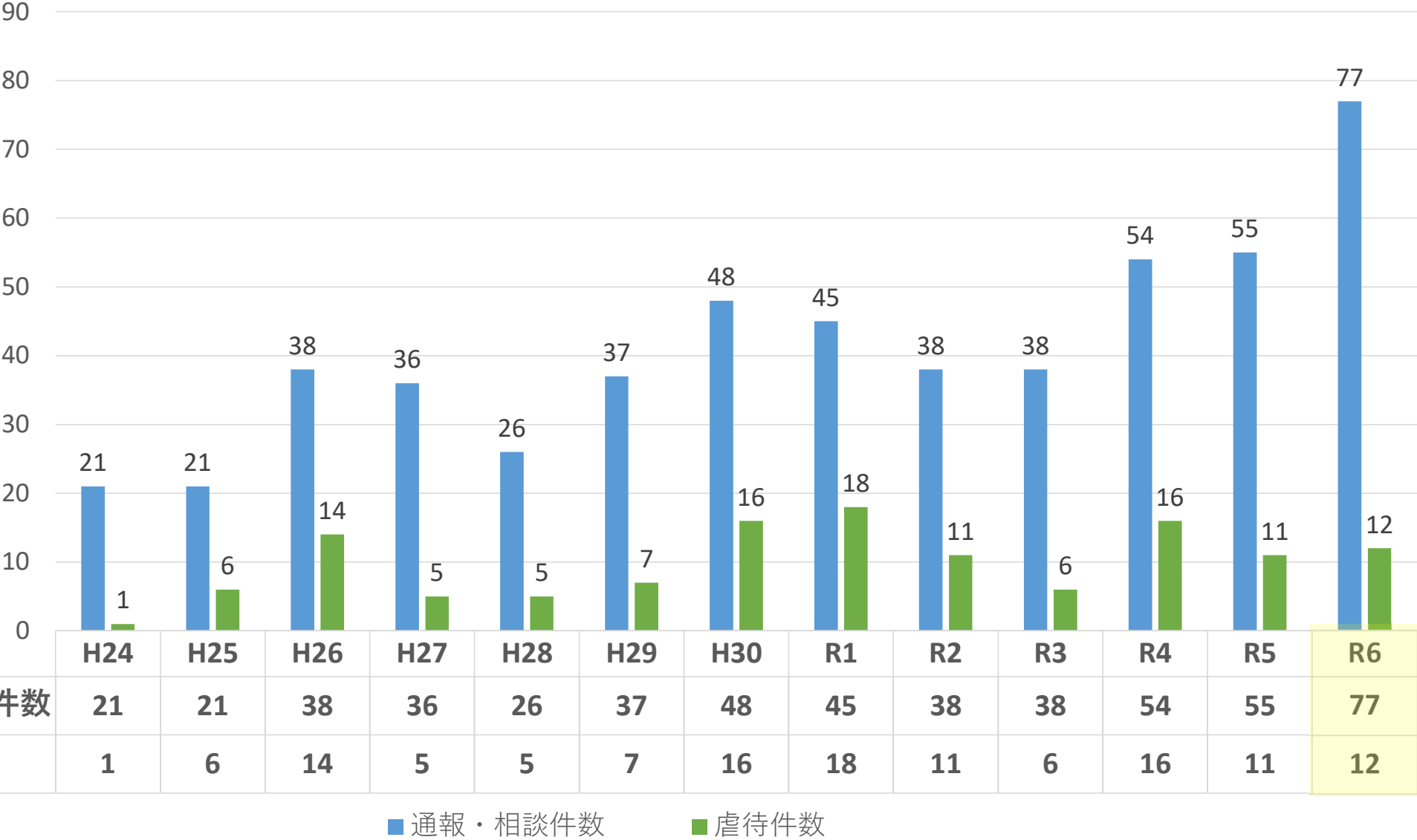
	件数
①養護者に対する助言・指導(②に至った事例を除く)	7
②養護者が介護負担軽減等のための事業に参加	0
③被虐待者が新に障害福祉サービスを利用	2
④既に障害福祉サービスを受けているが、サービス等利用計画を見直した	4
⑤被虐待者が障害福祉サービス以外のサービスを利用	2
⑥再発防止のための定期的な見守りの実施	3





障害福祉施設従事者等  
による虐待

障害者福祉施設従事者等による虐待（経年推移）



○通報者の内訳（県・県内市町受付分）※複数計上あり

通報者		件数	割合		
本人による届出		7	9.0%		
家族・親族		4	5.1%		
近隣住民・知人		1	1.3%		
民生委員		0	0.0%		
医療機関関係者		2	2.6%		
教職員		0	0.0%		
相談支援専門員		1	1.3%		
当該施設・事業所設置者・	設置者・管理者	16	20.5%	33	42.3%
	サービス管理責任者	5	6.4%		
	サービス提供責任者	0	0.0%		
	児童発達支援管理責任者	1	1.3%		
	職員	11	14.1%		
当該施設・事業所元職員		1	1.3%		
当該施設・事業所利用者		0	0.0%		
当該施設・事業所で受け入れをしている実習生		0	0.0%		
他の施設・事業所の職員		0	0.0%		
当該市町村行政職員		3	3.8%		
警察		0	0.0%		
運営適正化委員会（社会福祉法第83条）		1	1.3%		
介護保険法に基づく居宅サービス事業等従事者等		0	0.0%		
成年後見人等		1	1.3%		
その他		11	14.1%		
不明（匿名を含む）		13	16.7%		
合計		78	100.0%		

○虐待の類型 ※複数計上あり

	件数	割合
身体的虐待	3	25.00%
性的虐待	0	0.00%
心理的虐待	5	41.67%
放置・放棄	2	16.67%
経済的虐待	2	16.67%
合計	12	100.00%

○虐待のあった障害福祉サービスの種別

	件数	割合
施設入所支援	1	8.3%
共同生活援助	4	33.3%
療養介護	1	8.3%
放課後等デイサービス	4	33.3%
就労継続支援B型	1	8.3%
地域活動支援センター	1	8.3%
合計	12	100.0%

# 被虐待者について

## ○性別

	人数
男性	15
女性	3
不明	0

## ○障害の種別 ※複数計上あり

種別	人数	割合
身体障害	5	25.0%
知的障害	6	30.0%
精神障害	3	15.0%
発達障害	1	5.0%
難病	0	0.0%
不明	5	25.0%
合計	20	100.0%

## ○年齢

	人数	割合
～19歳	7	38.9%
20～29歳	2	11.1%
30～39歳	0	0.0%
40～49歳	2	11.1%
50～59歳	5	27.8%
60歳以上	2	11.1%
合計	18	100.0%

## ○被虐待者の障害支援区分

	人数	割合
区分1	0	0.0%
区分2	0	0.0%
区分3	0	0.0%
区分4	2	11.1%
区分5	2	11.1%
区分6	4	22.2%
なし※	6	33.3%
不明	4	22.2%
合計	18	100.0%

※なしは認定調査を受けていない、又は非該当の場合

## ○行動障害の有無

	人数	割合
強い行動障害がある(障害支援区分3、行動関連項目10点以上)	1	5.6%
認定調査を受けてはいないが、①と同程度の行動障害がある	1	5.6%
行動障害がある(①、②に該当しない程度の行動障害)	2	11.1%
行動障害がない	9	50.0%
行動障害の有無が不明	5	27.8%
合計	18	100.0%

# 虐待者について

## ○性別

	人数
男性	11
女性	7

## ○年齢

	人数
～29歳	1
30～39歳	4
40～49歳	0
50～59歳	3
60歳以上	2
不明	8
合計	18

## ○職種

	人数
サービス管理責任者	1
管理者	3
生活支援員	3
作業療法士	4
言語聴覚士	2
世話人	1
児童発達支援管理者	2
児童指導員	2
合計	18


## ○虐待発生の要因 ※複数計上あり

	件数	割合
教育・知識・介護技術等に関する問題	3	9.1%
職員のストレスや感情コントロールの問題	10	30.3%
倫理観や理念の欠如	10	30.3%
虐待を助長する組織風土や職員間の関係性の悪さ	6	18.2%
人員不足や人員配置の問題及び関連する多忙さ	4	12.1%

## 都道府県・中核市が行った「障害者総合支援法の規定に基づく権限の行使」

※複数計上有

権限行使の内容	件数
施設・事業所等に対する指導	12
報告徴収、出頭要請、質問、立入検査	1
改善勧告	1
改善勧告に従わない場合の公表	0
改善命令	0
指定の効力の全部又は一部停止	0
指定取消	0



# 精神科病院における業務従事者 による虐待

# 精神科病院における業務従事者による障害者虐待の状況

業務従事者による障害者虐待を受けたと思われる精神障害者を発見した者による県への通報・相談件数		22	件
業務従事者による障害者虐待を受けた精神障害者による県への届出・相談件数		43	件
虐待の事実を認定した件数		10	件
認定した虐待の事実に係る被虐待者数		21	人
認定した虐待の種別・類型ごとの件数	身体的虐待	4	件
	心理的虐待	5	件
	性的虐待	1	件

注) 被虐待者数が複数の事案があるため、認定した件数と一致しない



# 障害者虐待があった場合に採った措置

業務従事者による障害者虐待についての通報や届出に関して、報告徴収を行った件数	10	件
診療録や帳簿書類の提出・提示を命じた件数	10	件
職員又は指定医により、診療録や帳簿書類を検査した件数	10	件
職員又は指定医により、入院患者や関係者に質問を行った件数	10	件
指定医により、入院患者の診察を行った件数	1	件
改善計画の提出を求めた件数	3	件

## 虐待を行った業務従事者の職種

看護師	8	人
准看護師	1	人
看護助手	1	人